

社会福祉法人むつみ福祉会

第15期（平成27年度）事業報告書

はじめに

平成27年度は、9月9日で、役員の任期の満了に伴い選任をお願いしましたところほとんどの方が留任いただきました。ただ、吉澤清子施設長の後任として、職員から猪子武施設長を選任いただきました。安定した法人運営ができるものと考えます。2年間よろしくお願い申し上げます。

特記すべき事項といたしましては、

昨年度取得した、あゆみ園と特養の間にある土地（嬉野須賀領町475番地1、面積766㎡他1）に、デイ・サービスセンターを建築することとなりました。

これは、法人運営を健全に運営するには必要不可欠の決断であったことは、役員各位のご理解のたまものであると感謝いたしております。

【建築の進捗状況につきましては、工期どおりに推移しております。予定どおり6月26日（日）には、介護教室や地域の防災協定の締結の調印式、内覧会等を合同で開催し、地域の方々に周知し、むつみ園を知っていただこうと準備中です。】

また、開かれた「むつみ園」を目指し、地域との交流会（イベント）を開催いたしました。第1回の介護教室（6月28日）は、うれしの太田クリニック院長・太田正澄先生の「避けて通れない認知症」の講演と、フライドポテト、豚汁、焼きそばのふるまいで、勉強していただきました。

第2回目（12月20日）は、職員による「介護技術について」の実演と、業者による「福祉用具展示会」及び「もちつき大会」で、勉強会と、交流を深めていただきました。

10月24日には、感謝祭を実施し、利用者・利用者家族・職員を対象に焼肉、やきそば、豚汁、フラダンス（プルメリア）、唄・舞踊（文の会）等で利用者や職員と交流を深めていただき好評を博しました。

理事、評議員各位のご協力と職員の努力のお陰をもちまして、本年度も当初の事業計画に沿った事業をできたと思っています。

各施設ごとの運営状況を報告します。

I 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、(C) デイ・サービス、(D) 居宅、(E) うきさと憩センター」 施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ (管理者 山本美佳)

別紙（資料1）

(B) グループホームあゆみ (管理者 石川美恵子)

別紙（資料2）

(C) デイ・サービス (管理者 丸井 寛)
別紙 (資料3)

(D) 居宅介護支援事業所 (所長 猪子 武)
別紙 (資料4)

(E) うきさと憩センター (センター長 中山由美子)
別紙 (資料5)

II 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」 施設長 野妻保恵美
別紙 (資料6)

III 危機管理について

(1) 防災訓練

利用者の安全、保護を対象に、年2回の防災訓練を実施(11月13日、3月29日)し、消防用設備点検については、専門業者に依頼し、消防署に報告済みです。

(2) 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	1	4	0	1	2	2	1	5	0	3	3	1
GH あゆみ	1	2	2	2	1	2	0	1	2	1	1	1
デイサービス			1				1			1		
特 養	1	6	11	9	7	4	3	1	2	2	1	4

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じています。

IV 職員健康管理について

平成27年11月2日に松阪市健康センターから出向いただき、全職員を対象に健康診断を実施した。夜勤者は、(宿直者も含む)昨年引き続き6月中に勤務に支障のない範囲で、個々に健康センター等で受診しました。従って夜勤者は、年2回の受診となりました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催(1月8日)し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。

むすび

- (1) 平成27年度は、更にサービスの質の向上のため、職員の研修を充実してまいりました。すぐに効果の表れるものではありませんが、近い将来成果が出るものと確信しております。
- (2) 職員の確保のため、昨年度に引き続き、ベアを1号俸補償し、ボーナスも年2回、2カ月を補償し、給与の補償も充実してまいりました。
- (3) 理事長による職員面接を6月に実施いたしました。

後になりましたが、理事・評議員各位の格別のご協力により、本年度も適正運営ができたことに感謝申し上げ報告とします。

平成27年度事業報告書

所属 特別養護老人ホームむつみ園

重点目標の取り組み結果	<p>ア、入居者様が自分の住まいと思える環境づくり、暮らしづくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家で使っておられたテーブルやいす、アルバム等も持ってきて頂き自分の住まいとして感じていただくようにご支援致しました。 <p>イ、サービス自己評価表、サービスチェック表等で職員のレベルアップを図り入居者様へのご支援に反映する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27年度は法人内外の研修も多く取り入れ個々職員の介護技術の向上に努めました。サービスチェック表においては毎日の業務の中でケアプランにおけるサービス内容の実施確認チェックを行い、入居者様への支援に反映致しました。 <p>ウ、運営理念を浸透させ、職員全体で共有し、維持していくことにつとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27年度に運営理念の変更があり、全職員の応募によって決定いたしました。法人内研修においても運営理念についての内容で研修を実施し、職員へ浸透できたと思えます。
-------------	---

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	行事経費
	4	8	花見	なめり湖周辺をドライブして桜を鑑賞した。	2,086 円
	5	5	端午の節句	端午の節句由来の紙芝居をみた。菖蒲湯に浸かり柏餅を頂いた。	1,675
	6	19	あじさい見学	鈴の森公園へ行き、あじさいを見学。	2,185
	7	7	七夕祭り	短冊に願いを書いて披露し七夕会をした。	2,376
	8	9	流しそうめん	廊下に竹の流しを設置、そうめんを頂いた。地域、家族の方も参加された。	4,245
	9	20	敬老会	職員の演芸を見て、プレゼントをもらった。	10,664
	10	7	お月見会	芒や彼岸花を飾り、おはぎを頂いた。	3,610
	11	16	おやつレク	各ユニットごとにおやつをつくった。	3,839
	12	25	クリスマス会	ツリーを飾り楽しいパーティをした。	10,142
	1	1	新年会	かるた等のゲームをし抹茶とおかしを頂いた。	20,912
	2	3	節分	鬼に豆をまき皆で行事を楽しんだ。	4,200
3	3	ひなまつり	ひな壇を飾りパーティをした。	4,902	
合計					70,836

○ 研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5	10	食べる事・最後まで口から食べる。	1
5	12	課題別専門研修(コミュニケーション)	1
5	21	接遇マナー	1
5	29	県社協「職場体験受け入れ研修」	1
6	2	業種別研修「摂食介助」	1
6	5	人と証実践者研修	1
7	14・15	県社協生涯研修「中堅1」	1
7	27・28	おむつフイッター3級	2
6	15	職場のメンタルヘルス	2
7	9	福祉レクリエーション	1
8	10	自然災害に備えて	1
8/13~10/2		7回の研修「喀痰吸引等研修」	1
9	3	介護技術研修	1
9	29	給食管理者研修	1
10	1	介護技術研修	1

(別紙)

10	19	感染症対策について	1
9/25~11/16		4回の研修「三重県感染症情報コーディネーター養成」	1
10	29	若年性認知症研修	1
11/4~11/6		後期 ユニットリーダー研修	1
11	12	介護施設における感染管理研修	1
11	30	腰痛予防対策講習会	1
11	5	話し方と意見交換	1
12	4	給食従事者研修会	1
3	8	必要な耐性菌の知識と予防策「実践編」	1
2	19	社会福祉法人制度改革と公益事業について	1
			計 27名

○ 法人内研修

月	日	研修内容	参加人数
4	10	介護保険制度について	27
5	8	身体拘束と虐待について	23
6	12	良い関係を築いていますか？私とあなた	20
7	10	食中毒 その知識と予防	18
8	14	アルツハイマー型認知症の特徴	16
9	11	自分たちで行う防災「自助・共助・公助」	19
10	9	高齢者施設における虐待	17
11	13	介護技術について	30
12	11	感染症について	18
1	8	高齢者施設のレクリエーション	20
2	12	職場のハラスメント	18
3	11	介護職員の倫理	19
計			245

○ 介護度別利用者数(平成28年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	0	5	16	8	29

○ 平成27年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	840	902	867	880	877	870	868

11	12	1	2	3	計
804	871	895	841	886	10,401

(人)

[法人収入に関する事項]

事 案	役職名 区分	理事長	施設長	備 考
		専決事項	専決事項	
35	委託費及び補助金の収入に関すること	○		
36	過誤納金の充当又は還付に関すること	○		
37	その他の収入に関すること		○	

[法人支出に関する事項]

事 案	役職名 区分	理事長	本部 事務局長	施設長	備 考
		専決事項	専決事項	専決事項	
38	物品の購入及び売却又は廃棄に関すること	○	○	○	(注)5
39	請負又は委託に関すること	○	○	○	(注)6
40	報酬、給与、旅費、賃金支出に関すること	○			
41	日用品等定期的支出に関すること			○	
42	分担金、負担金等に関すること	○			
43	緊急を要する物品の購入	○			

(注)

- 1 専決事項のうち法人運営に重大な影響があるものを除く。
- 2 理事長の専決事項のうち重要なものについては、執行後、直近に開催される理事会に報告するものとする。
- 3 本表の決定事項と諸規程が競合する場合は、本表による決定事項が優先するものとする。
- 4 「8 寄附の募集及び受領」に関しては、1件当たり理事長10万円以上、施設長10万円未満とする。
- 5 「38 物品の購入及び売却又は廃棄」に関しては、1件又は1契約の金額が20万円以上160万円未満が理事長、10万円以上20万円未満が本部事務局長、10万円未満が施設長とする。
- 6 「39 請負又は委託」に関しては、1契約の金額が20万円以上250万円未満が理事長、10万円以上20万円未満が本部事務局長、10万円未満が施設長とする。

(別紙)

○ 法人内研修

月	日	研 修 内 容	参加人数
4	10	介護保険制度について	1
5	8	身体拘束と虐待について	2
6	12	良い関係を築いていますか？私とあなた	2
7	10	食中毒 その知識と予防	1
8	14	アルツハイマー型認知症の特徴	2
9	11	自分たちで行う防災「自助・共助・公助」	1
10	9	高齢者施設における虐待	2
11	13	介護技術について	4
12	11	感染症について	2
1	8	高齢者施設のレクリエーション	1
2	12	職場のハラスメント	2
3	11	介護職員の倫理	2
計			22

○ 介護度別利用者数(平成28年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1	1	2	4	1	9

○ 平成27年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	241	277	270	279	279	270	279

11	12	1	2	3	計
251	238	262	261	279	3,186

(人)

(別紙)

○ 法人内研修

月	日	研修内容	参加人数
4	10	介護保険法	2
5	8	高齢者施設における身体拘束	3
6	12	職場の人間関係	3
7	10	食中毒と知識と予防	2
8	14	認知症と周辺症状	2
9	11	防災	2
10	9	高齢者施設における虐待	2
11	13	介護技術	3
12	11	高齢者施設における感染症予防	3
1	8	高齢者施設のレクリエーション	3
2	12	職場のハラスメント	3
3	11	介護職員の倫理	3
計			

○ 介護度別利用者数(平成28年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	165	179	18	47	44	453

○ 平成27年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	477	459	432	458	430	412	417

11	12	1	2	3	計
371	365	343	377	458	4,999

(47人)

平成27年度事業報告書

所属 居宅介護支援事業所

重点目標の取り組み結果	第二地域包括支援センターや地元関係機関との連携を図り、地域に密着した事業所として活動しています。
-------------	--

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	行事経費
	4				円
	5				
	6	28	介護教室	相談業務	0
	7				
	8				
	9				
	10	24	感謝祭	相談業務	0
	11				
	12	20	餅つき大会	相談業務	0
	1				
	2				
3					

合計

○ 研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5	15	事例検討会	3
6	12	事例検討会	3
7	15	事例検討会	2
8	13	事例検討会	3
10	15	事例検討会	2
11	13	事例検討会	2
12	18	事例検討会	2
1	15	事例検討会	2
2	25	事例検討会	2

